

平成31年2月1日（金）発行

# 道建協とうほく

No.65

発行 一般社団法人 日本道路建設業協会  
東北支部 広報委員会



三陸を代表する景勝地・浄土ヶ浜。  
300年前に僧・靈鏡和尚がこの地を訪れ、  
あまりの美しさに「さながら極楽浄土のごとし」  
と称えたことが名の由来という。

【岩手県浄土ヶ浜】

目次

年頭挨拶	-----	1
I. 行事報告	-----	2
II. 対外活動	-----	10
III. 幹事会・委員会活動	-----	11
IV. アスファルト混合物事前審査	-----	13
V. 本部主催行事	-----	14
VI. 随想	-----	15
VII. 会員だより	-----	18
VIII. 編集後記	-----	19

# 年 頭 挨拶



東北支部長  
(鹿島道路㈱ 専務執行役員支店長)

田 祐 久

## 『未来に向けた変革の年』

新しい年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

会員の皆さまにおかれましては、常日頃より道建協の活動にご理解ご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

東日本大震災から8年を迎えようとしております。震災復興事業もあと2年となり、終息に向けて進んでおります。

しかし、昨年は全国各地で大雨洪水土砂災害、大型台風による暴風雨高潮災害、地震による地盤の液状化、土砂の崩壊と大規模な自然災害が頻発した1年であり、国民の生活が大きく脅かされ、災害に対する脅威をまざまざと思い知らされた年でありました。

私たち道路建設に携わる者として、道路整備を通じ社会資本の整備、安全・安心で快適な国民生活の実現や社会経済の発展に寄与するという重大な社会的使命を担う為にも、「働き方改革」「道路建設業のイメージアップ」の推進、また、担い手確保、生産性の向上の為にも「i-Construction」（情報通信技術）を通して生産性革命の取り組みが急務となっております。

また、ほとんどの道路は作られてから半世紀を迎え、大変老朽化が進んでおります。既設舗装の調査や適切な維持修繕工法の選定を行える技術者の舗装診断士認定試験も、平成29年度の実施から2年が経過し、平成30年度を含めると1,026人の方が合格されました。舗装診断士試験合格者の増大と、今後益々の活躍を期待するところであります。

今、産業全体が大きな変化の時代を迎え、混沌とした昨年から抜け出せるよう、道路建設業界が、未来に向けて目覚ましい変化を遂げ、対応・立案を積極的に展開し活動していきたいと思っております。

日本道路建設業協会東北支部として「働き方改革の推進に向けた方策」「i-Construction」を通じた生産革命を積極的に展開し、未来の若者に魅力ある業界、やりがいのある業界として繁栄していけるよう鋭意努力していきたいと考えています。

支部会員各社の皆様方と共に結束力をもって取り組んでいく所存でおりますので、本年も変わらぬご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後に、会員各社皆様の今後益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げまして新年の挨拶とさせていただきます。

# I. 行事報告

(H30/10/1～)

## 1. 安全環境パトロール

安全環境委員会による30年度安全環境パトロールを9月19日～11月7日にかけて会員会社17社の工事現場で実施しました。

(①=実施月日、②=点検員、③=対象工事・施工場所・施工会社)

- (岩手班) ①平成30年9月19日(水)  
②高橋委員、石頭委員  
③大曾根地区舗装工事 釜石市 大林道路(株)



- (岩手班) ①平成30年9月20日(木)  
②高橋委員、石頭委員  
③小罫区舗装工事 釜石市 日本道路(株)  
③大槌地区舗装工事 上閉伊郡 フジタ道路(株)



【小罫区舗装工事】



【大槌地区舗装工事】

- (岩手班) ①平成30年9月27日(木)  
 ②田支部長、永澤委員、富田委員  
 ③夏井地区舗装工事 久慈市 大成ロテック(株)



- (岩手班) ①平成30年9月28日(金)  
 ②永澤委員、富田委員  
 ③侍浜地区舗装工事 久慈市 東亜道路工業(株)



- (宮城班) ①平成30年9月19日(水)  
 ②小畑委員、下屋敷委員  
 ③歌津北地区舗装工事 南三陸町 (株)竹中道路



- (宮城班) ①平成30年9月19日(水)  
 ②西山幹事、小畑委員、下屋敷委員  
 ③伊里前地区舗装工事 南三陸町 福田道路(株)



- (宮城班) ①平成30年9月20日(木)  
 ②齋藤幹事長、田中副委員長、小畑委員、下屋敷委員  
 ③田表地区舗装工事 南三陸町 戸田道路(株)



- (宮城班) ①平成30年10月16日(火)  
 ②梅野幹事、藤原委員、渡邊委員  
 ③草木沢地区舗装工事 南三陸町 (株)ガイアート



- (宮城班) ①平成30年10月17日(水)  
 ②有路委員長、大泉幹事、藤原委員、渡邊委員  
 ③外尾地区舗装工事 南三陸町 北川ヒューテック(株)



- (宮城班) ①平成30年10月23日(火)  
 ②仲村幹事、北原委員、国塚委員  
 ③赤牛地区舗装工事 気仙沼市 常盤工業(株)



- (宮城班) ①平成30年10月24日(水)  
 ②安孫子幹事、北原委員、国塚委員  
 ③南明戸地区舗装工事 気仙沼市 世紀東急工業(株)  
 ③谷地地区舗装工事 気仙沼市 鹿島道路(株)



【南明戸地区舗装工事】



【谷地地区舗装工事】

- (宮城班) ①平成30年10月30日(火)  
 ②戸崎幹事、秋山委員、伊藤委員  
 ③みやぎ県北高速幹線道路(中田工区)舗装(その3)工事  
 登米市 日建工業(株)



- (岩手班) ①平成30年11月6日(火)  
 ②秋山委員、伊藤委員  
 ③権現地区改良舗装工事 遠野市 (株)NIPPPO



- (福島班) ①平成30年11月6日(火)  
 ②佐藤幹事、永澤委員、細川委員  
 ③塩手山トンネル舗装工事 相馬市 前田道路(株)



- (福島班) ①平成30年11月7日(水)  
 ②下菊幹事、永澤委員、細川委員  
 ③いわき野田地区舗装工事 いわき市 大有建設(株)



対象工事の現場代理人や現場の皆様大変お世話になりました。  
 安全確保に務められ無事故・無災害で完工できるようお願いいたします。  
 幹事の皆様には、業務多忙のところ現場に立会われ、貴重な助言を頂き誠にありがとうございました。

## 2. 東北地方工事安全施工推進大会(SAFETY2018)

日 時：平成30年10月3日(水)  
 場 所：日立システムズホール仙台【仙台市青年文化センター】  
 主 催：東北地方整備局、東北六県、仙台市、NEXCO、道建協ほか15建設業関連団体  
 参加者：約600名(内、道建協会関係23社32名)

### 次 第

- 1) 黙とう
- 2) 主催者並びに来賓挨拶
- 3) 表 彰(敬称略)

○現場代理人表彰 71名

【道建協会関係 3名】

『蛇王地区舗装工事』

野尻 司

東京舗装工業(株)

『立沢地区舗装工事』

五十嵐努

常盤工業(株)

『仙台東部道路 名取中央スマートインターチェンジ舗装工事』

齋藤 英治

日建工業(株)



○優秀論文表彰 22名

【道建協会関係 5名】

『その指示、あなたの子供にもできますか?』 情野 拓也 大林道路(株)

『安全は想像と行動で』 三上 清彦 日本道路(株)

『安全安心につながる教育』 千葉 英樹 (株)佐藤渡辺

『安全の架け橋』 小田桐 美里 福田道路(株)

『行きたい現場作り』 藤原 桐人 (株)佐藤渡辺

(道建協会関係応募数 171編、優秀賞 5編、佳作 9編)

4) 工事事務再発防止への取り組み

5) 決意表明

### 3. 官民合同安全パトロール

日 時：平成30年12月4日（火）

現 場：津谷長根地区舗装工事

(気仙沼市本吉町前浜83-16)

発注者：東北地方整備局 仙台河川国道事務所

施工者：前田道路(株)東北支店

<パトロール>

整備局：遠藤副所長、小野松工物品質管理官、鳴海工務第二課長、荒木建設監督官

道建協：田支部長、有路安全環境委員長、田中安全環境副委員長、安全環境委員4名



### 4. コンプライアンス講習会

日 時：平成30年12月10日（月）

場 所：宮城県建設産業会館

聴講者：支部会員20社、50名

田支部長はあいさつで「法令遵守の徹底は、法律や条令の遵守だけではなく、企業倫理についても社内規定を定め、企業のリスク回避に取り組んでいる。

企業の経営力は社員一人ひとりのコンプライアンス意識の強さと知識によるものが大きい。一層のコンプライアンスの向上に取り組んでほしい」と呼びかけました。

講師には、宮城労働局 労働基準部 監督課の堀田 秀明 専門監督官を依頼し「働き方改革と労働基準法」と題して労働基準法に関するコンプライアンスについて講演をいただきました。





働き方改革により、今後、労働者の休暇取得、残業の労働時間等が数字で定められることとなり、各企業に求められる意識改革と責任について、わかりやすく解説していただき法令遵守の徹底を呼びかけられました。

聴講者は、コンプライアンスの重要性を改めて認識する契機となったと思います。

## 5. 『道の駅』へ「発動発電機」を寄贈

社会貢献活動の一環として、平成20年度から昨年度まで東北六県の「道の駅」17駅にAEDの寄贈を行ってまいりましたが、配備状況が充実していることからAEDの寄贈は平成28年度をもって終了しております。

平成27年度から、大規模災害時に防災拠点として対応する「道の駅」に発動発電機を寄贈しておりますが、今年度は、田支部長、仲村広報委員長、広報委員らが4駅を訪れ発動発電機を寄贈しました。

- ・ 12月12日 道の駅 「もりた」（青森県つがる市森田町）
- ・ 道の駅 「つるた」（青森県北津軽郡鶴田町）
- ・ 12月13日 道の駅 「いかりがせき」（青森県平川市）
- 道の駅 「やたて峠」（秋田県大館市）



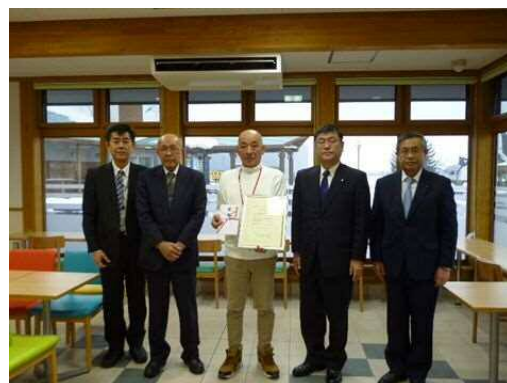
【もりた】



【もりた】



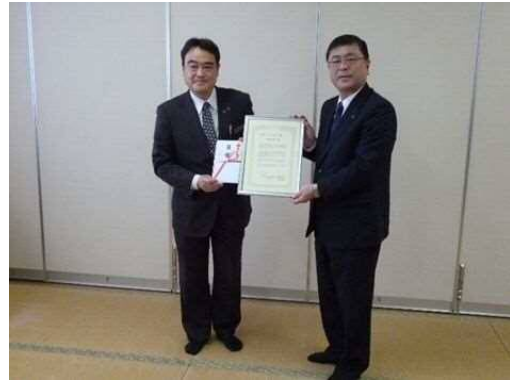
【つるた】



【つるた】



【いかりがせき】



【いかりがせき】



【やたて峠】



【やたて峠】

## 6. 平成31年 安全祈願

日 時： 平成31年1月16日（水）

場 所： 櫻岡大神宮

出席者： 田支部長、齊藤幹事長、有路安全環境委員長、田中安全環境副委員長、  
安全環境委員ほか 18名



## Ⅱ 対 外 活 動

(H30/10/1～)

### 1. 東北地方整備局関係

#### 【第1回 EE東北19実行委員会】

開催日：平成30年10月22日（月）  
場 所：KTPガーデンシティ勾当台  
出席者：田支部長、齋藤幹事長  
議 事：①EE東北18決算・監査報告  
②EE東北19組織（案）  
③EE東北19実施方針（案）  
④EE東北19予算（案）

#### 【第2回 建設資材対策東北地方連絡会】

開催日：平成30年11月2日（金）  
場 所：東北地方整備局  
出席者：小野寺公共工事委員、事務局長  
議 事：①全国の主要建設資材の動向と建設資材を取り巻く話題等について  
②建設資材に関する情報提供等について  
③建設資材の需給(供給)現状・見通と課題への対応状況について  
④対応策等に関する意見交換

#### 【年始あいさつ】

実施日：平成31年1月7日（月）  
場 所：東北地方整備局  
相手方：局長、副局長、道路部長  
出席者：田支部長、齋藤幹事長ほか

### 2. 宮城県関係

#### 【宮城県復興事業暴力団等対策協議会定例会議】

開催日：平成30年11月27日（火）  
場 所：宮城県本町第3分庁舎  
出席者：事務局長  
議 事：①役員の変更について  
②石巻市内に所在する暴力団組事務所撤去訴訟の結果報告について  
③情報交換：宮城県警察本部刑事部組織犯罪対策局暴力団対策課  
④DVD視聴：暴力団排除 入札妨害・就労支援

### 3. 後援行事等

#### 【平成31年警備業新春賀詞交歓会（宮城県警備業協会主催）】

開催日：平成31年1月24日（木）  
場 所：パレス平安  
出席者：齋藤幹事長

#### 【平成31年合同賀詞交歓会（コンクリート製品3団体主催）】

開催日：平成31年1月28日（月）  
場 所：勝山館  
出席者：田支部長

### Ⅲ 幹事会・委員会活動

(H30/10/1～)

#### 1. 幹事会

##### 【第4回】

開催日：平成30年11月14日（水）

出席者：田支部長、齊藤幹事長、幹事10名

（安孫子代、有路、大泉、小野、佐藤、下菊、田中、戸崎、仲村、西山）

議 事：①活動の概況について（9/12～）

②官民合同安全パトロールについて

③「道の駅」への発動発電機寄贈について

④コンプライアンス講習会について

⑤EE東北19について

##### 【第5回】

開催日：平成31年1月16日（水）

出席者：田支部長、齊藤幹事長、幹事10名

（安孫子代、有路、梅野、大泉、佐藤、下菊、田中、戸崎、仲村、西山）

議 事：①活動の概況について（11/14～）

②支部長・幹事長会議について（報告）

③入管法改正に伴う道建協の対応について

④平成31年度支部予算（案）について

⑤広報誌の発行について

⑥本部功労者表彰の推薦について

#### 2. 広報委員会

##### 【第1回WG】

開催日：平成30年11月8日（木）

出席者：北島、佐藤、伊藤委員

議 事：①活動計画について

②広報誌について

③発動発電機の寄贈について

##### 【第1回】

開催日：平成30年11月12日（月）

出席者：仲村委員長、西山副委員長、委員9名

（池田、橋元、北島、佐藤、兵藤、伊藤、酒井、柴田、根本委員）

議 事：①活動計画について

②広報誌について

③発動発電機の寄贈について

##### 【第2回WG】

開催日：平成30年12月7日（金）

出席者：北島、佐藤、伊藤、池田、柴田委員

議 事：①広報誌発行計画について

### 3. 安全環境委員会

#### 【第4回】

開催日：平成30年11月14日（水）

出席者：有路委員長、田中副委員長、委員11名

（藤原、下屋敷、富田、石頭、高橋、伊藤、国塚、小畑、永澤、渡邊、北原）

議 事：①安全環境パトロールの実施結果について

②安全環境講習会について

③官民合同安全パトロールについて

#### 【第5回】

開催日：平成31年1月16日（水）

出席者：有路委員長、田中副委員長、委員13名

（藤原、下屋敷、富田代、秋山、石頭、細川、高橋、伊藤、国塚、小畑、永澤、渡邊、北原）

議 事：①安全環境パトロールについて

②2019年度安全講習会について

③その他

### 4. 防災委員会

#### 【第2回】

開催日：平成30年10月15日（月）

出席者：梅野委員長、大泉副委員長、委員15名

（松崎、小池、富田、高野、平井、滝本、新田、鎌田、伊藤、佐々木、小畑、武田、小林、大山、柴田）

議 事：①総合防災訓練の結果及び取りまとめについて

## IV アスファルト混合物事前審査

(H30/10/1～)

アスファルト混合物事前審査制度における審査機関として、東北地方整備局から平成23年4月1日に指定され、指定期間は平成33年3月31日までです。

### 【第88回 立会審査・第86回 立入調査】

期 間： 自 平成30年10月16日（火）  
至 平成30年11月 7日（水）

混合所： 立会審査：30混合所  
立入調査：26混合所



### 【立入調査部会 新規調査員研修】

開催日：平成30年10月23日（火）

場 所：事務局ほか

出席者：新規調査員 3名、松原、奥山



### 【第88回 アスファルト混合物事前審査委員会】

開催日：平成30年12月20日（木）

場 所：ハーネル仙台

出席者：田支部長、企画調査課長

申請のあった30混合所569混合物の  
審査を行い全ての混合物を認定。

また、立入調査を実施した26混合所の  
結果を報告。



### 【第89回 立会審査・第87回 立入調査】

期 間： 自 平成31年1月16日（水）  
至 平成31年2月 8日（金）

混合所： 立会審査：20混合所  
立入調査：17混合所



### 【立入調査部会 新規調査員研修】

開催日：平成31年1月22日（火）

場 所：事務局ほか

出席者：新規調査員 1名、松原、奥山

## V 本部主催行事

(H30/10/1～)

### 【ICT舗装現場見学会】

日 時：平成30年11月21日（水）

現 場：羽入地区舗装工事（山形県東根市羽入字西野1049-1）

発注者：東北地方整備局 山形河川国道事務所

施工者：大成ロテック(株)東北支社

参加者：支部会員7社、15名

### 【支部長・幹事長会議】

開催日：平成30年12月7日（金）

場 所：本部（東京建設会館）

出席者：田支部長、齋藤幹事長

議 事：①公正・適正な企業活動の徹底について（独占禁止法遵守）

②コンプライアンス講習会の実施状況について

③社会貢献活動の実施状況について

④i-Pavement 推進本部の活動について

⑤意見交換

### 【事務局長会議】

開催日：平成31年1月25日（金）

場 所：本部（東京建設会館）

出席者：事務局長

議 事：①公正・適正な企業活動の徹底について（独占禁止法遵守）

②コンプライアンス講習会の開催について

③社会貢献事業における贈呈品について

④平成30年度決算及び平成31年度予算について

⑤平成31年10月～消費税引上げに伴う措置について

⑥一般助成に係る事務手続きの変更について

⑦平成31年度 舗装技術者資格試験について

⑧i-Pavement 推進本部の活動について

⑨佐藤のぶあき氏への支援協力について

⑩その他

・支部との意見交換

## 随 想

### 「磯釣りの思い出」



福田道路株式会社 東北支店

執行役員支店長 齋藤 覚

昨年より道建協東北支部幹事長を仰せつかっております。微力ではございますが少しでもお役に立てるよう努力する所存でございますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

さて、釣りを趣味としていた叔父の影響を受けた私は、出身地である酒田より北部に位置する遊佐町の険しい岩場で荒々しい波が打ち付ける十六羅漢、県境近くの女鹿、あげくは県境を越えて男鹿半島まで足を延ばしてまで黒鯛（チヌ）を狙うほどのめりこんだ時期がありました。

チヌは基本的に一年中狙えますが、やはり秋口からがベストシーズンであり確率二割程度の釣果にもかかわらず夏場には直接海に潜ってチヌの通り道や根掛かりになりそうな所を確認するほどの熱の入れようでした。

天候が荒れ海が濁る中、潮を読み、流れを見極め、じっと待ちながら餌に喰いつく様子を想像し、その瞬間！当たりの強さ縦横無尽に走る引きの強さ、釣り糸を介して伝わる獲物との駆け引き・・・。

こう記しているだけで波打つ音や潮の香り、ごつごつとした岩の感触、あの景色が高揚感とともに蘇ってきます。

残念ながらここ十数年はご無沙汰しておりますが、帰省の度に相棒の四間半と五間の中通しカーボン竿や小物の海津針、ハリス、道糸、タモ、スパイク付き長靴等を欠かさず手入れをしています。いずれもう一度目の目を見せてやりたいと。

真っ暗な磯場で磯場で灯り一つを頼りにいつ釣れるかもしれない黒鯛のあたりをひたすら待ち続ける、そんな至福の時間をもう一度手に入れられるよう先ずは体を鍛え直し、そして必ずや・・・！



## 随 想

### 「国道 108 号「鬼首道路」と絶景鳴子峡の旅」



日建工業株式会社

代表取締役社長 大泉 敏

鬼首道路は宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字軍沢を起点とし秋田県湯沢市秋の宮に至る全長 13.7Km の第 3 種第 2 級道路です。

鬼首道路の完成により、かなりの隘路で冬季閉鎖される宮城と秋田の県境の鬼首峠を、ほぼトンネルと橋梁で貫き、大幅な時間短縮と通年通行が可能になりました。

鬼首という恐ろしい地名は、征夷大將軍坂上田村麻呂が人々から鬼と呼ばれていた蝦夷の大將大竹丸を捕らえて斬首した際、その首が天空を駆け抜けてこの地へ飛び、ものすごい形相で岩に噛みつき、無念の声をあげて息絶えたという伝説に由来するそうです。東北屈指の温泉である鳴子温泉から北の秋田に向かう県境の地です。

鬼首道路は、工事着手から 17 年、1996 年(平成 8 年)8 月 8 日、10 時 8 分 (108 号) に供用開始しました。

当社は、1983 年(昭和 58 年)8 月、旧国道 108 号軍沢岳から工事用道路改良工事に着手し、17 年間で道路改良・橋梁・舗装工事等 13 件の工事を施工させて頂きました。

山間部の秋、紅葉の絶景を撮影するカメラマンや観光客を沢山見かけましたが、土木技術者の私には紅葉を愛でる心の余裕は一切ありませんでした。雪が降り出す前に一刻も早く完成するとの一念で、土日祝日もなく季節の移ろいと戦いました。

私は、喜寿を迎えました。工事中に味わうことの出来なかったあの紅葉を見ようと、「JR ホリデーパス」を利用して、鳴子峡の紅葉と旅情あふれるローカル線の旅に出かけました。

仙台駅から東北本線に乗り、小牛田駅で陸羽東線に乗り換え、広々とした田園地帯を走り、古川・鳴子温泉を抜け、いよいよ険しい山間部へと向かいます。鳴子トンネルを抜け、鮮やかな紅葉の鳴子峡です。トンネルとトンネルの間の短い鉄橋を列車は徐行運転し、乗客に鳴子峡に掛かる大深沢橋の紅葉の絶景を見せるというサービスをしてくれました。一生の思い出に残る絶景でした。

中山平駅で下車、岩肌から吹き出す湯煙を眺めながら、2.5km を徒歩 30 分かけて車窓で見た大深沢橋に到着しました。橋上は、カメラマンが殺到、何とか写真を撮って中山平駅へ戻りました。

列車は、新庄駅へ向い宮城と山形県境の堺田分水嶺（標高338m）がある堺田駅に到着しました。湧き出した水は、ここで流れが左右に別れ、奥羽山脈を横断して東は北上川を経て太平洋へ、西は最上川を経て日本海へ注ぎます。100kmを超える水の流れは、壮大なロマンを感じます。

列車は、山岳田園風景を見ながら赤倉温泉・瀬見温泉を通過し「最上小国川鮎釣り甲子園大会」が開催される小国川沿いを走り、新庄駅に到着しました。ここから奥羽本線に乗り換え、山形駅に向かいます。

山形駅で仙山線に乗り換え、松尾芭蕉の『静けさや岩にしみ入る蟬の声』で有名な山寺立石寺を眺め、面白山トンネルを抜けます。鉄骨で組んだトレスル橋で、川床51mの高さ日本一を誇る熊ヶ根鉄橋（第2広瀬川橋）を渡り、終着仙台駅へ到着しました。

走行距離 261.6 km、所要時間 8 時間 13 分、料金 2,670 円、初のローカル列車の旅、のんびり楽しい1日でした。

日頃道路に携わる私にとって、列車と併走する道路や車窓から見る遠くの道路を見て、あれこれと思いを巡らせたことも楽しい時間でした。また、列車から見る風景もいつもとは違い、「身もこころ」もリフレッシュ、パワーを頂きました。

車社会の中、のんびり・ゆっくり走るローカル列車で、春にはブナの淡い新芽、秋には紅葉の絶景を車窓から眺めながらの旅は如何ですか？

私は これからも吉永小百合さん CM の『JR 大人の旅』倶楽部を利用して、ローカル列車の旅を続けようと思っております。

以上



## 会員だより

### 「かすかなあたりを求めて」

大林道路株式会社 東北支店  
池田 秀行

世の中には多種多様の趣味が存在し、多くの皆様が楽しまれていると思います。

私も5年ほど前から本格的に釣りにハマリ、真冬を除き週末になるとサーフや堤防・磯場に通う日々を送っております。

春は新潟東港から新潟笹川流れにかけてイナダ（ブリの幼魚）・サゴシ（鱈の幼魚）を堤防や磯場から狙い、夏は亙理のサーフを中心にマゴチ・ヒラメを狙っていきます。

そして9月・10月にかけては心待ちにしていた季節、アオリイカの新子のシーズンがやってきます。

アオリイカは春に産卵のシーズンが訪れ、夏に孵化し、外洋に出る準備の為秋に捕食が活発化されると言われており、秋は初心者でも気軽に釣ることができると言われております。九州や和歌山では春に親イカ（大きいものでは3キロを超えるらしいです）を釣ることが出来ますが、東北ではなぜか釣ることが出来ません（謎だそうです）。

新子のシーズンが始まると、金曜の夜に新潟笹川流れに向かい車を走らせます。夜中12時前後に磯場に入り竿を振り続けますが、周りは真っ暗で、波の音しか聞こえてきません。

ルアーは餌木（エギ）と呼ばれるエビに似せたもの（日本最古のルアーと言われております）を使用し、底まで沈め、数回シャクリを入れ水中で飛び跳ねるような動きを入れ、再度沈めていきます。水面に光を当てるとイカは警戒するため、暗闇の中での釣りとなり、穂先やラインの様子も見る事が出来ません。ラインを指にかけ、全神経を集中し、微かなアタリや違和感を待ちます。この時間は、全ての事を忘れ、日常のストレスとは無縁のひと時を過ごすことが出来、アタリをとって乗せることが出来た瞬間は、私にとって何物にも代えることが出来ない時間となっております。

最後に、これから釣りを始めたいと思われる方がおりましたらアドバイスではありませんが、釣りも現場と同じで、安全のための身支度が大変大事です。ライフジャケットを着用し、スパイクの付いた磯靴を履いて安全第一、波の高い日は絶対に無理をしないことです。

それでは皆さん、「今日もご安全に。」



## 編集後記

### 道建協とうほく NO. 65号 担当

池田秀行（大林道路㈱ 東北支店）

柴田孝助（福田道路㈱ 東北支店）

「道建協とうほく NO. 65号」の発刊に際し、大変お忙しい中、ご寄稿いただきまして誠にありがとうございました。

平成最後のお正月を皆様いかがお過ごしでしたか。

昨年2018年の世相を表す「今年の漢字」は「災」でした。

公益財団法人「日本漢字能力検定協会」（京都市）が毎年公募しており、応募総数一九万三二一四票のうち、「災」は最多の二万八五八票で、「今年の漢字」に決定されたようです。

確かに昨年は、「災害の時代」とも言われた平成の三十年間を象徴するような1年でした。六月の大阪北部地震、七月の西日本豪雨、九月の台風二一号と北海道胆振東部地震など自然災害が猛威をふるいました。

新たな年は、災い転じて福の年であることを、年始に祈ったが、一月三日（木）午後六時一〇分頃、熊本で震度6弱の地震が発生しました。幸い大きな被害は確認されておらず安堵しているところです。

このような自然災害から、国民の安全・安心を守るには、ソフト及びハードの両面からなるインフラ整備が必要と思われまますので、道建協会員としてその一躍を今後とも果たして行きましょう。

【宮城県伊豆沼（栗原市）】

